

新渡戸稲造名言集

江川剛史
(編集)

この本を、
新渡戸稲造を知らない、
全ての人に捧げます。

新渡戸 稲造

(にとべ いなぞう 1862年9月1日 - 1933年(昭和8年)10月15日)
は、日本の教育者・思想家。

農業経済学・農学の研究も行っていた。

国際連盟事務次長も務め、
著書 *Bushido: The Soul of Japan* (『武士道』) は、
流麗な英文で書かれ、長年読み続けられている。

日本銀行券の D 五千円券の肖像としても知られる。

東京女子大学初代学長。
東京女子経済専門学校
(東京文化短期大学・現:新渡戸文化短期大学) 初代校長。

イエスキリストの友誼
新渡戸稲造

偉いというのは何も破天荒なことをのみいう人ではない。
万人の言わんとし語らんとして
未だ語り得ない事実を言ってくれる。
これが偉いのだ。
衆人に秀れた人なのだ。
by 新渡戸稲造

編集:江川剛史

文章:青空文庫

底本:「新渡戸稲造論集」岩波文庫、岩波書店

2007(平成19)年5月16日第1刷発行

底本の親本:「明治の女子 五巻七号」日本基督教女子青年会

1908(明治41)年8月15日

初出:「明治の女子 五巻七号」日本基督教女子青年会

1908(明治41)年8月15日

※底本は、物を数える際や地名などに用いる

「ヶ」(区点番号5-86)を、大振りにつくっています。

入力:田中哲郎

校正:ゆうき

2010年9月6日作成

2011年4月14日修正

青空文庫作成ファイル:

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫

(<http://www.aozora.gr.jp/>)で作られました。

入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

今世風の教育 新渡戸稲造

私が始終青年のために憂れえていることの一つは、概して日本の青年は薄ッぺらであるということ。書物を読むにいささか文字を頭に入れるというだけに止どまって、その文の精神を解することを力つとめないし、甚だしきはその意味さえも理解しないでいる者が多い。

by 新渡戸稲造

編集:江川剛史

文章:青空文庫

底本:「新渡戸稲造論集」岩波文庫、岩波書店

2007(平成19)年5月16日第1刷発行

底本の親本:「青年界 二巻一〇号」金港堂書籍

1903(明治36)年8月1日

初出:「青年界 二巻一〇号」金港堂書籍

1903(明治36)年8月1日

入力:田中哲郎

校正:ゆうき

2010年7月6日作成

2011年4月12日修正

青空文庫作成ファイル:

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫

(<http://www.aozora.gr.jp/>)で作られました。

入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

自警録 新渡戸稲造

難題は生涯に何回と
一本か二本の指で
数えつくせるくらいなものである。

by 新渡戸稲造

われわれの最も意いを注ぐべき心掛けは
平常毎日の言行——
言行と言わんよりは心の持ち方、
精神の態度である。

by 新渡戸稲造

平常の鍛錬が成れば
たまたま大々的の煩悶の襲い来る時にあたっても
解決が案外容易に出来る。

by 新渡戸稲造

己に克ものはほかに勝つこともさほど難事でない。

by 新渡戸稲造

己に克ものは世界に勝つことを得うと
古人の言いえるのはこのことである。

by 新渡戸稲造

男性の特性は活動にある。

by 新渡戸稲造

永き過去を持たぬ人にも、
自己の身の上を反省し、
もって将来のことを計るのは、
折々あることであろう。

by 新渡戸稲造

私は最高教育を受けた者だといったからとて、
一時の尊敬を受くるかは知らぬが、
その人格にいかがわしきことがあれば、
彼に対する尊敬は永続せぬ。

by 新渡戸稲造

学問は人並み以上でも
人として果たして
一人前なりや否やは
おのずから別問題である。

by 新渡戸稲造

専門家というも
あながち学問に限るのでない。
いかなる芸、
いかなる職業においても
ある一方面に練習を加え
優れた者は世に貢献することが多い。

by 新渡戸稲造

仕事するにはよろしく専門的であるべしと僕は確信している。

by 新渡戸稲造

精神的勇気を養わなければ、
真の強い人となることは出来ぬ。

by 新渡戸稲造

真に克つ者は己に克つを始めとなすべく、
しかして後に人に克つべし。
しかるに往々この順序を逆にするから結果がおもしろくなくなる。
by 新渡戸稲造

先天的に剛に出来ている人と、
同じく先天的に柔に出来ている人とあるは、
あたかも動物にも亀もあれば海月もあり、
植物にも栗もあれば苺もあるがごとくである。
by 新渡戸稲造

人がこの世に処するあいだには、
あるいは剛に出ねばならぬことあり、
あるいは柔ならねばならぬことがある。
by 新渡戸稲造

人にはいかなる人にも、
秘密はあるものである。
by 新渡戸稲造

何らの秘密なしと称する人こそ怪しむべきである。
何人も隠すべきものをもっている。
by 新渡戸稲造

僕は怖がる人に対し特筆して注意したきことは、
相手の人を疑うことなかれ、
相手の人に好意をもってすれば、
彼らもまた君に対し好意を懐くものであると。
by 新渡戸稲造

世に行われる進化の階段に正反対して
退化の順序が行われているのを見る。

by 新渡戸稲造

「汝なんじは人の前に立ち、
少しでもよく自分を思われたいと、
自分の真価以上に看板をかけたいたる簡なるか、
相手の人に褒められたいと思っておりはせぬか、
あるいは何か求むる所があつて、
相手の人にお世辞を述べるか、
あるいは妄に自分を卑下して、
なさずともよいお辞儀をなし、
みずから五尺四寸の体軀を四尺三尺に縮ちぢめ、
それでも不足すれば、
ミルトンの悪魔同然に鳥なり蛇なり蛙なりの程度まで
一身を引下げておりはせぬか」。

by 新渡戸稲造

多くの悪口には一時的流言に過ぎずして、
ほとんど一顧この値いなきものがある。

俗諺にいう、

「人の噂も七十五日」。

by 新渡戸稲造

人がこの世を渡るに、
人からかれこれと批評され憎まれるのは、
何人も嫌である。

by 新渡戸稲造

仮りに読者中憫な人に逢い
これを救った人があったとする。
自分は何の求むるところもなく、
一片義侠の心をもってしたとするも、
一方にはその事ことたるや偽善からやったとか
あるいは慈善ぶっていると非難された経験もあろう。
あるいは他に求むるところあり、
この挙に出たのであろうと疑われたものもあろう。

by 新渡戸稲造

何事もせねば非難も憎悪も免まぬかれるのである。

by 新渡戸稲造

通常の服より違った衣ころもを着れば、
独特の人才にでもあるかのように思う人も少なくない。

by 新渡戸稲造

人が社会に住んでいるあいだは
法律のほかに世俗の制裁を受けねばならぬ。
もつとも世の要求することなら
何でもこれに従えというではない。

by 新渡戸稲造

およそいかなる物でも物として
表裏なきものはあるまい。

by 新渡戸稲造

「可愛かわいい子には旅をさせよ」というは、
旅は辛つらい、
難儀なんぎである、
可愛かわいい子には
この辛苦を嘗なめさせ、
鍛錬させよとの意味である。
by 新渡戸稲造

最良の利益とは
正々堂々と人の前でいって
恥ずかしくないことをいうのである。
by 新渡戸稲造

感情は意志や思想に力をつけるものであるゆえ、
誤った思想に感情が混じると、
その誤りがいっそう恐ろしくなる。
by 新渡戸稲造

僕はしばしば感情の教育ということを口にするが、
人の感情をして私を去って潔よからしめたならば、
自から正しき思想に結むすびついて、
偉大なる力を惹ひき起こすものであるが、
もし感情にして卑しい女々しいものであれば、
することなすこと小さくなって、
偉大なる思想さえも、
小感情のために、
大きなところを失って縮ちちまってしまう。
by 新渡戸稲造

夢もまた人生の一部である。
ほとんど夢なきの人生はない。
by 新渡戸稲造

編集:江川剛史

文章:青空文庫

底本:「自警録——心のもちかた」講談社学術文庫、講談社

1982(昭和57)年8月10日第1刷発行

2002(平成14)年8月20日第31刷発行

底本の親本:「自警録」実業之日本社

1929(昭和4)年発行

入力:ゆうき

校正:田中哲郎

2010年7月4日作成

2011年4月12日修正

青空文庫作成ファイル:

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫

(<http://www.aozora.gr.jp/>)で作られました。

入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

「死」の問題に対して
新渡戸稲造

死の価値を定むるものは生であると思う。

by 新渡戸稲造

死を軽んずるということは
義務を軽んずるという事になると僕は思うている。

by 新渡戸稲造

己れの義務を全うした人には、
死は怖くも恐ろしくもないものじゃないかと思う。

by 新渡戸稲造

編集:江川剛史

文章:青空文庫

底本:「新渡戸稲造論集」岩波文庫、岩波書店

2007(平成19)年5月16日第1刷発行

底本の親本:「中央公論 二八年一三号」反省社

1913(大正2)年11月1日

初出:「中央公論 二八年一三号」反省社

1913(大正2)年11月1日

入力:田中哲郎

校正:ゆうき

2011年1月8日作成

青空文庫作成ファイル:

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫

(<http://www.aozora.gr.jp/>)で作られました。

入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

自由の真髄
新渡戸稲造

魂は身体より遥に大なるものである。

by 新渡戸稲造

先覚者は必らず時代に容れられないものである。

by 新渡戸稲造

彼らは時代の社会より一步か二歩、
もしくは十歩二十歩先に出ている。

by 新渡戸稲造

編集:江川剛史

文章:青空文庫

底本:「新渡戸稲造論集」岩波文庫、岩波書店

2007(平成19)年5月16日第1刷発行

底本の親本:「実業之日本 二二巻五号」実業之日本社

1919(大正8)年3月1日

初出:「実業之日本 二二巻五号」実業之日本社

1919(大正8)年3月1日

入力:田中哲郎

校正:ゆうき

2011年1月8日作成

青空文庫作成ファイル:

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫

(<http://www.aozora.gr.jp/>)で作られました。

入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

女子教育に就て 新渡戸稲造

すべて中等の教育は
実用などということは寧ろ棄てておいて、
それよりは理想を高くすることが必要である。

by 新渡戸稲造

ある時この人が私に曰うに、
僕は学校に於て教わったことは
何も役に立たなかった、
しかし少しばかり学んだ
哲学が僕に非常な利益を与えた。
然らば学校にいる時に最注意することは、
技術芸能でなくて
人生の理想を養うことである。

by 新渡戸稲造

学校にある間に善い詩や文や
または聖書などによって
大いに理想を養わねばならぬ。

by 新渡戸稲造

編集:江川剛史

文章:青空文庫

底本:「新渡戸稲造論集」岩波文庫、岩波書店

2007(平成19)年5月16日第1刷発行

底本の親本:「基督教世界 一〇七五号」基督教世界社

1904(明治37)年4月7日

初出:「基督教世界 一〇七五号」基督教世界社

1904(明治37)年4月7日

入力:田中哲郎

校正:ゆうき

2010年8月10日作成

2011年4月12日修正

青空文庫作成ファイル:

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫

(<http://www.aozora.gr.jp/>)で作られました。

入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

人格の養成 新渡戸稲造

読書力というものは恐ろしいもので、
書物を読む力さえあれば、
大概な問題が湧いても、
どうかこうかそれに判断を下すことが出来る。

by 新渡戸稲造

日記をお書きなさい、
英語で日記を書く、
五行でも十行でもよろしい。

by 新渡戸稲造

世の中に出れば、
それは困難は沢山ある、
その困難をただ重い困難であるというて、
それがために重きを背負って弱るようではいかぬ。

by 新渡戸稲造

編集:江川剛史

文章:青空文庫

底本:「新渡戸稲造論集」岩波文庫、岩波書店

2007(平成19)年5月16日第1刷発行

底本の親本:「をんな 五巻四号」大日本女学会

1905(明治38)年4月15日

初出:「をんな 五巻四号」大日本女学会

1905(明治38)年4月15日

※底本は、物を数える際や地名などに用いる「ヶ」(区点番号5-86)を、大振りにつくっています。

入力:田中哲郎

校正:ゆうき

2010年7月6日作成

2011年4月12日修正

青空文庫作成ファイル:

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫

(<http://www.aozora.gr.jp/>)で作られました。

入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

真の愛国心 新渡戸稲造

長く外国におり、
しかも日本人と交わること少く、
かえって日々多数の国の人々と交わっていると、
各国の国民性をいくらか窺うことが出来るように思う。

by 新渡戸稲造

世界の歴史を繙とけば、
国が亡びんとする前には、
国が富み
その兵が強くなる。
国民が慢心して終には亡ぶるものである。

by 新渡戸稲造

彼がその同胞なる米国人を警戒するに
親切であることは、
彼の従来の著書に現われているが、
かくも露骨に、
しかも外国人にあてて
自国人の欠点を忌憚なく述べた
彼の勇氣は
実に敬服の至りである。

by 新渡戸稲造

その国を愛するものも
盲目的に愛するものが
ありはせぬかを慮れる。

by 新渡戸稲造

編集:江川剛史

文章:青空文庫

底本:「新渡戸稲造論集」岩波文庫、岩波書店

2007(平成19)年5月16日第1刷発行

底本の親本:「実業之日本 二八卷二号」実業之日本社

1925(大正14)年1月15日

初出:「実業之日本 二八卷二号」実業之日本社

1925(大正14)年1月15日

※底本は、物を数える際や地名などに用いる「ヶ」(区点番号5-86)を、大振りにつくっています。

入力:田中哲郎

校正:ゆうき

2010年3月12日作成

2010年11月1日修正

青空文庫作成ファイル:

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫

(<http://www.aozora.gr.jp/>)で作られました。

入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

ソクラテス 新渡戸稲造

私は十五、六歳の学生時代から、
世の中のことに就て思い悩んでいた。
たとえば、
自分では正しいと思ってすることも、
相手の気に障って、
予想外の怒りや恨うらみを受けることもあるために、
これからは、
一体如何なる心掛けで人生を送ったら
好いものかということに考え及ぶと、
疑惑が百出して、
何時何時その解決に苦くるしんだ。
然るに、
その後、
ふとソクラテスの伝記を読むに至って、
私の満腔の崇拜心と愛好心は悉く
この偉人の上に濺がれるようになり、
同時に、
永年の懷疑も、
頓みに氷解するを得たのである。
by 新渡戸稲造

即ち友人間の交際にしても、
あるいは一歩進んで、
人生に処する上にも、
手を下し、
口を開く前には、
一、二歩退しりぞいて、
我儘の利己のためではないか、
という事を慎重に反省してみる。

by 新渡戸稲造

私も随分無遠慮な口を利く方で、
それが故には、
如何なる時に、
如何なる誤解を発生せしめ、
如何なる迷惑を受けなければならないかも知れぬ。

by 新渡戸稲造

編集:江川剛史

文章:青空文庫

底本:「新渡戸稲造論集」岩波文庫、岩波書店

2007(平成19)年5月16日第1刷発行

底本の親本:「中学世界 一四巻一号」博文館

1911(明治44)年1月1日

初出:「中学世界 一四巻一号」博文館

1911(明治44)年1月1日

入力:田中哲郎

校正:ゆうき

2011年1月8日作成

青空文庫作成ファイル:

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫

(<http://www.aozora.gr.jp/>)で作られました。

入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

デモクラシーの要素
新渡戸稲造

自由というのは決して自分勝手な事をする意味ではない。
by 新渡戸稲造

編集:江川剛史

文章:青空文庫

底本:「新渡戸稲造論集」岩波文庫、岩波書店

2007(平成19)年5月16日第1刷発行

底本の親本:「実業之日本 二二卷三号」実業之日本社

1919(大正8)年2月1日

初出:「実業之日本 二二卷三号」実業之日本社

1919(大正8)年2月1日

入力:田中哲郎

校正:ゆうき

2010年9月6日作成

2011年4月14日修正

青空文庫作成ファイル:

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫

(<http://www.aozora.gr.jp/>)で作られました。

入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。